

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。
今回は、大和小学校3年生の2人です。



徳満 穂乃 さん

ことばのちがひ

「ありがと」
「ごめんね」
「ほんまに」の「ことば」は
人の心をいやしてくれる
心をつなぐでくれる

この詩は、わたしがころんだ時に、友だちが言ってくれたことは思い出して書きました。



田島 和真 さん

「ふわふわことば」
ありがと

「ごめん」
とかした
そしたら友だちが
「ありがと」
と言ってくれた
心がほかほか
「ありがと」
うれしいな

【先生からの一言】
どちらの詩も言葉について考えた素晴らしい詩ですね。言葉は、人と人がつながるために大切なものです。これからも優しい言葉で、人と人、心と心をあたたかくつなげていきましょう。

ことばのちがひ
「ナイフのことば」
「ほんまに」の「ことば」
先生が教えてくれた
ことばのちがひ
くんちがいがあまるのかな
わたしの「ことば」は
「ごうごう」
「だいごう」
「だいごう」

わたしがころんだ時、友だちが、「だいごう」と言ってくれました。その時わたしは、うれしい気もちになりました。足をけがしていたかったけれど、心はあたたかくなりました。
「ことば」は、ナイフのよう
心をきかすける「ことば」
ほんまに「ことば」のよう、心を

「けいんをかして」
と友だちが言った

この詩は、友だちにけいんをかした時に「ありがと」と言ってくれたことを書きました。友だちが「ありがと」と言ってくれて、うれしい気持ちになりました。
「けいん」は「かわらわ」
を友だちがかなしたとき、
やこまっている時に「か」
います。「かわらわ」

※ふわふわ言葉：相手を思いやる優しい言葉

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

7 / 15
2021.No.389



仲間を信じて

6月25日と26日、柳川・みやま・大川・三潞中体連ブロック選抜大会がありました。13チームが参加した軟式野球は三橋中学校が3位と健闘。筑後地区大会への進出を決めました。同校のエース江下幸名さん(15歳)は「仲間を信じて投げました。筑後地区大会でも全力を尽くします」と話してくれました。

CONTENTS	ページ
柳川の未来を担う市職員を募集	2
水都やながわ information	ほか 3
むつごろうランドで夏を満喫	ほか 4~5
お知らせ掲示板	6~7
人権・同和教育シリーズ	8